

目次	委員からの質問	備考
序文		
例言		
<b>第1章 計画策定の沿革と目的</b>		
1. 計画策定の趣旨		
(1) 計画策定の背景		
(2) 計画の目的		
2. 計画の適用対象範囲		
3. 計画策定の体制と経過（委員会）		
4. 計画の位置づけ		
(1) 上位・関連計画	1	保存活用計画から抜粋
(2) 関係法令		〃
5. 計画期間		
<b>第2章 特別史跡熊本城跡の概要、歴史的変遷</b>		
1. 位置		保存活用計画から抜粋
2. 特別史跡熊本城跡の歴史と価値		〃
(1) 歴史		〃
(2) 城郭構造としての特色		〃
(3) 石垣		〃
(4) 建造物		〃
①重要文化財建造物		〃
②県指定建造物		〃
③未指定建造物		〃
④復元建造物		〃
3. 土地利用の変遷		調査研究結果とりまとめ
4. 近世・近代の植栽		〃
(1) 近世における城内の植物景観	3,4,5,6,7	〃
(2) 近代における城内の植物景観	7,8,9	〃
(3) 城内における花見の始まりと歴史		〃
5. 現在の熊本城跡の利活用状況		実績より
<b>第3章 熊本城跡における環境面</b>		
1. 気候と土壌		生物多様性戦略から抜粋
2. 動植物の生息・生育状況、希少動植物の存在		保存活用計画から抜粋
<b>第4章 みどりの現状と課題</b>		
1. 樹木（高木）		
(1) 樹木の健全性・安全性	2	樹木点検結果から
(2) 遺構（建造物・石垣）への影響	10	〃
(3) 景観面	6,7,8,11	〃
2. 古樹	17,18	〃
3. 桜	13,14,15,16	〃
<b>第5章 みどりの保存と管理の方針</b>	19,20	
1. 樹木点検の実施による状態把握		
<b>2. 来城者の安全確保</b>	12	
<b>3. 石垣・遺構の保護</b>	12	
<b>4. 景観（視点場からの眺望等）</b>		
5. 美観と健全な樹木を育てる管理手法		
<b>6. 古樹の保護育成</b>		
<b>7. 桜の保護育成</b>		
8. 現状変更について		
9. 伐採後の対応		
10. 伐採後の木材活用		
<b>第6章 樹木管理の体制</b>		
1. 庁内における体制		
2. 樹木管理に係る受託業者や樹木医等との体制		
3. 市民との協働		
<b>第7章 事業実施計画</b>		
1. 短期計画		
2. 中長期計画		
参考文献等		